

令和7年度第三回古賀市公共施設マネジメント推進審議会 議事要旨

【開催概要】

開催日時：令和7年10月23日(木) 19:00～19:30

開催場所：古賀市役所第2庁舎 2階 中会議室

出席者：

(委員)

水田委員、辻委員、松本委員、森部委員、吉永委員、檜山委員、弓削委員、江藤委員

(事務局)

管財課長、管財係長、管財係員

【議事・要旨】

1. 開会	傍聴人の入場、会長挨拶
2. 前回までの議論について	<p>(事務局より説明)</p> <p>委員からの意見： ●委員発言 ○事務局回答</p> <p>●75年の使用目標年数について、日本建築学会の資料によると、木造や軽量鉄骨の目標耐用年数は75年よりも短い、公共施設に木造や軽量鉄骨の建物は存在するの か。また、それらも75年の使用を目指すのか。</p> <p>○公共施設に木造や軽量鉄骨の建物もある。基本的に15年周期で建物の修繕や改修 を行う。なお、建物については継続使用の是非を計画の改修周期の考え方にに基づき 45年の節目で判断していくこととなる。</p> <p>●計画において試算をされているが、算定した根拠として年度を示してほしいとい う意見を前回述べたことについて、参照年度の記載ということで意見が反映された と考えてよいのか。</p> <p>○ご意見のとおり。</p>
3. 答申(案)につ いて	<p>(事務局より説明)</p> <p>委員からの意見：</p> <p>●答申以外に、議論の過程や結論、議事録などについて、施設を所管する関係各課は 見ることはあるのか。見てほしいと思う。</p> <p>○議事録や資料は市のホームページ等で公開されている。周知に努めていきたい。</p> <p>●今回大きく変わったポイントは何か。</p> <p>○建物の新規整備に関して原則整備しないとしていたが、本市が持続的に成長・発展 を続けていくための土台となる必要な施設整備については、条件を定め検討する旨 変更した点が大きい。その他、国の指針に基づき脱炭素化の推進方針等を定めた。詳</p>

	<p>細については、第 2 回の資料 2 において整理している。参照願う。</p> <p>●今回の審議会において、我々は何を重点的に議論してきたのか。ワンペーパーでまとめた資料等はないのか。</p> <p>●（委員長より）今回の審議会において、何を議論すべきか、第一回審議会の資料 3「公共施設等総合管理計画等の改訂に向けて」において整理されている。確認願う。</p> <p>●今回で審議会は終了するが、今後の計画改訂のスケジュールを知りたい。</p> <p>○第一回審議会の資料 2 を参照願う。市長への答申を経て、議会への報告、パブリック・コメントを実施した上で年度末に改訂予定である。</p>
4. その他	<p>本会議の議事録の確認については、会長に一任することで合意。</p> <p>審議会終了</p>